

従業員のモチベーション管理、
できるようになりませんか？

＼生産性が15%変わる！／

マネジメント強化術

ダウンロードはこちら >

上司が部下の成長を
マネジメントする際に活用できる
「1on1」という手法について解説
目的・運用方法、記録方法、
PDCAの回し方を具体的に説明します

第1章 1on1の目的を定める.....	3
第2章 実施のスケジュールを定める.....	7
第3章 「1on1シート」を定める.....	10
第4章 1on1のPDCAを回す.....	13

第1章 1on1の目的を定める

1on1は、メンバーの**経験学習を促進**し、
メンバーの**才能と情熱を解き放つ**ことで
成長させることを目的とする、
人材育成のツールである

出典：本間 浩輔（ほんま こうすけ・2017）
ヤフーの1on1一部下を成長させるコミュニケーションの技法ーダイヤモンド社

しかし...

実施の**目的**や**ゴール**、**目指すべき姿**を
企業や組織に合わせたものに設定しないと
継続は難しい

＼まずは目的を定めましょう！／

「部下の経験の内省を深めるため」



部下の「**経験学習**」のサイクルを回す
サポートすることで成長に寄与する

「目標設定と達成に向けたサポートをするため」



適度なチャレンジ&
心理的にもちょうど良い
ストレッチとなるような
目標設定の手助け



実現のための
コーチング
ティーチング
フィードバック

「上司と部下の対話の機会を作るため」

報連相すら十分に行えていない場合
1on1が**コミュニケーション**の
良い機会に

しかし...

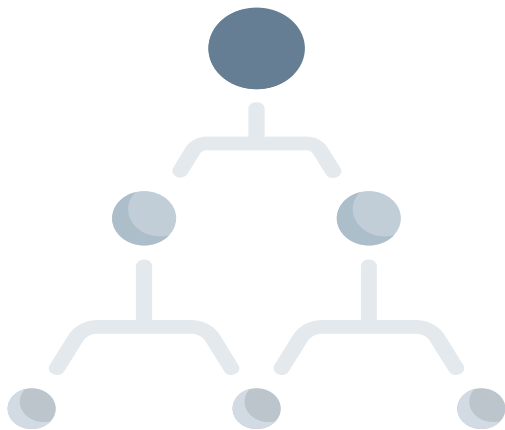
情報のやりとりだけではなく
対話をすることで
互いの言葉を通して互いに
新たなことに気づくきっかけとする



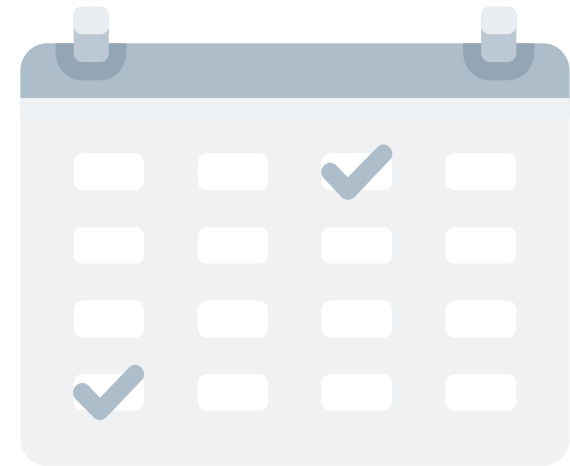
第2章 実施のスケジュールを定める

7

第1章で定めた **目的に沿って**
下記のポイントで **具体的な設計** をしましょう

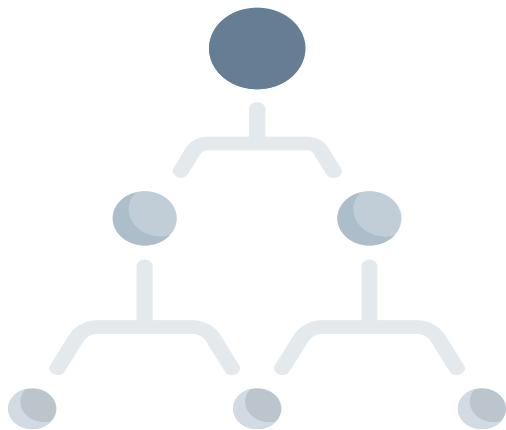


上司部下の**ペア**



頻度 & 期間

ペアを決めるポイント



人材育成のツールとはいえ
直属の上司とペアを組む**必要はなし**



最初からペアを固定するのではなく
いくつかのペアを回す



より**理想的な1on1を実施できたペア**で
継続していくのがおすすめ！

頻度 & 期間を決める例

① **定期的な予定** として
週に1回、2週に1回など
曜日や時間を固定する

▽メリット

定期的に行う習慣が付き
継続しやすい

▼デメリット

繁忙期などで予定を
圧迫されてしまう

② **相談したいことや
話したいこと** ができる
タイミングで設定

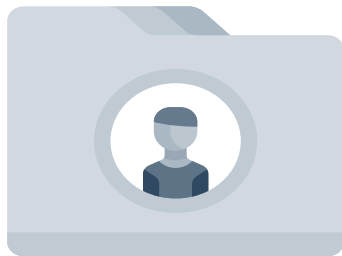
▽メリット

相談する機会を
待つ必要がない

▼デメリット

セッティングのハードルが
上がってしまう

第1章で定めた **目的に沿って**
下記の「1on1シート」から選択し活用してみましょう



自由な対話で内省を深める
1on1シートA ➡



目標達成のサポートをする
1on1シートB ➡

PCからクリックの後
「コピーを作成」をクリックしてください

第3章 「1on1シート」を定める -シートA-

自由な対話で内省を深める なら
1on1シートA 



「質問の例」のシートを参考に
部下がさらに考えを
深り下げること**問題の本質**を探る
手助けをしましょう
※質問の**良い例&良くない例** を載せています

どんな1on1を目指していくかを決めるのに
「1on1の目的」のシートを活用するのもおすすめです！

目標達成のサポートをする なら 1on1シートB



「質問の例」のシートを参考に
長期目標を掲げ、それに応じて
次回1on1までのスモールゴールを設定



毎回の1on1で達成率を確認し
行動の振り返りをしましょう
※仮にクォーターごとに長期目標を
掲げた場合のシートを用意しています

「1on1シート」の「**部下からのフィードバック**」
を活用し1on1を改善していきましょう



1on1の最中に部下から上司へ
「もっとこうやって聴いてください」と
伝えるのは非常に難しい



1on1終了後に**部下に**
フィードバックを記入してもらう



お互いにとって1on1が有益な時間と
なるように遠慮や忸度なく
書くように促しましょう

1on1には、
「部下が自分の行動の課題に自ら気づく」
「部下のメンタルの不調に気づける」
「部下との信頼関係を構築できる」
など様々な効果があります

この資料が貴社の**スムーズな1on1導入**に
少しでもお役立ちいただけますと幸いです

会社概要

会 社 名 : Next HUB株式会社

所 在 地 : 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島
4丁目2-21ミツフ新御堂筋ビル10F

代表 電話 : 06-7662-7302

設 立 : 平成2年1月

代表取締役 : 檜原 洋平